

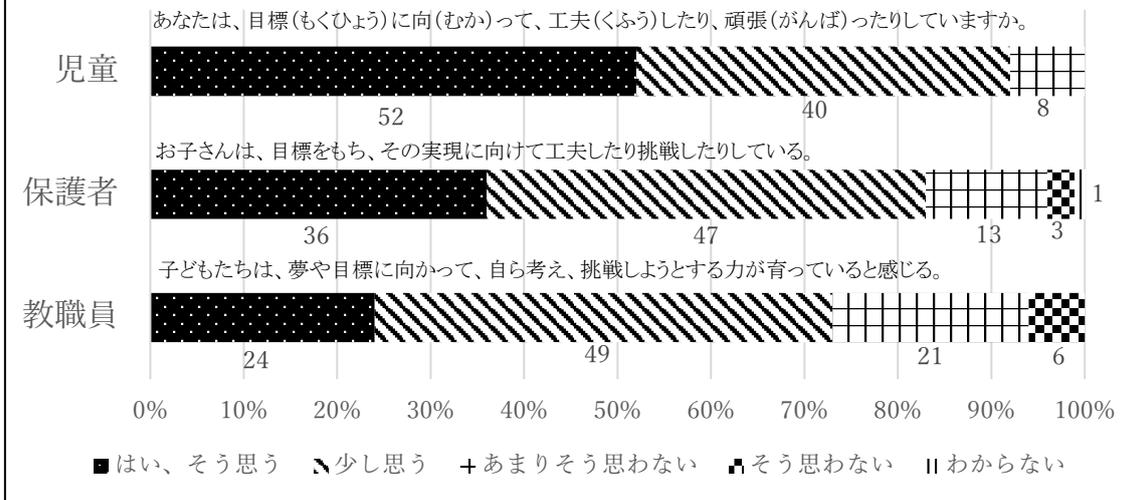
令和5年度

川崎市立上作延小学校

学校評価アンケート

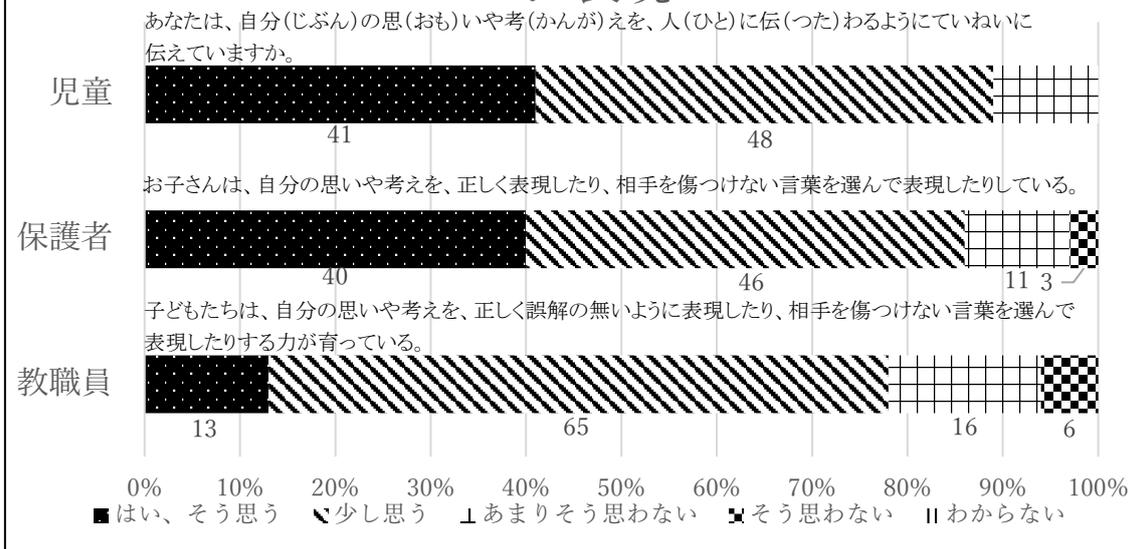


1. 目標・挑戦



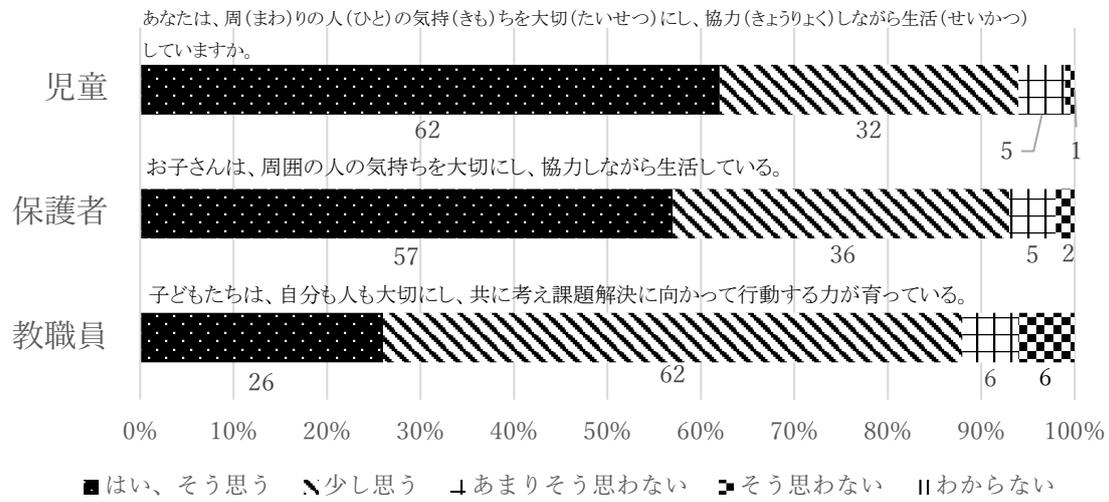
子どもたちが、目標をもち、課題解決することができる授業展開となるように校内研究や授業公開を通し研修を行ったり、行事等を行うようにしてきました。子どもたちは目標に向かって挑戦していると感じているようです。活動の見通しを明確に伝え、努力の頑張りを認めて価値づけていくように努めてまいります。

2. 表現



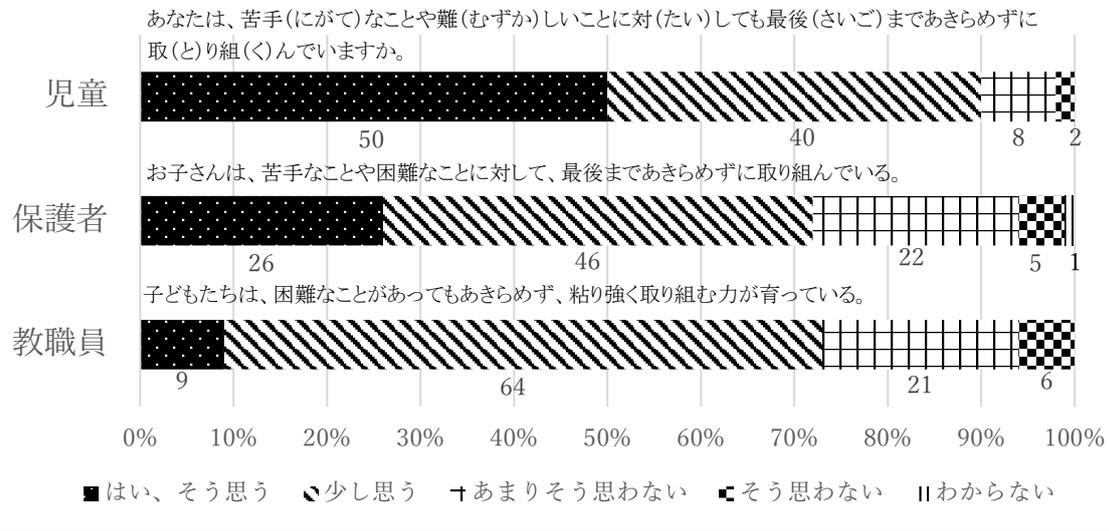
自分の思(おも)いや考(かん)がえを表現しやすい雰囲気作りを心がけるところを大事にしながら取り組んできました。子どもたちは、クラスに掲示されている「話の聴き方・話し方ステップシート」を基に力をつけたり、気持ちを伝えるための語彙力を身につけてきていると感じているようです。今後も適切な言葉を使って自分の思(おも)いや考(かん)がえを表現したり豊かな表現方法を身につけたりすることができるように努めていきます。

3. 協力



子どもたちが、自信をもって日頃の活動に取り組んでいけるように、少人数での活動から段階を踏んでいけるようにしました。共生*共育プログラムの取り組みを通して、よりよい人間関係づくりについて学び合ってきたことが、協力し合っているという実感に繋がっているようです。他と関わりながら楽しいと感じられる学校づくりに努めてまいります。

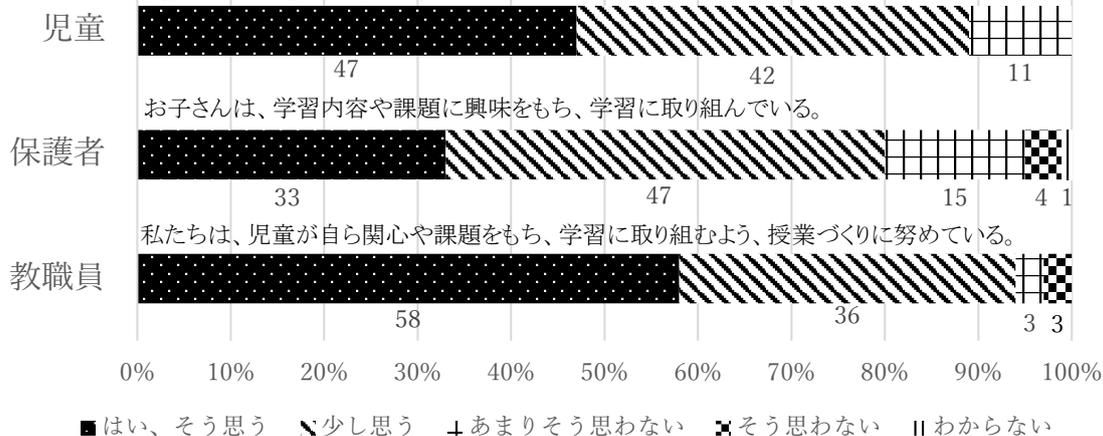
4. あきらめない心



授業や行事活動を通して、子どもに応じた課題を設定し、それに向かって挑戦したり、努力を積み重ねたりできるように指導してきました。また、やり抜こうとする姿勢を積極的に認め、励ますように指導してきました。今後は、課題の設定を細かくして、達成感を身近に感じられるように指導して行きます。また、今後も、子どもたちのやり抜こうとする姿を積極的に認め、目標に向かって粘り強く挑戦していく心を育てていきます。

5. 授業

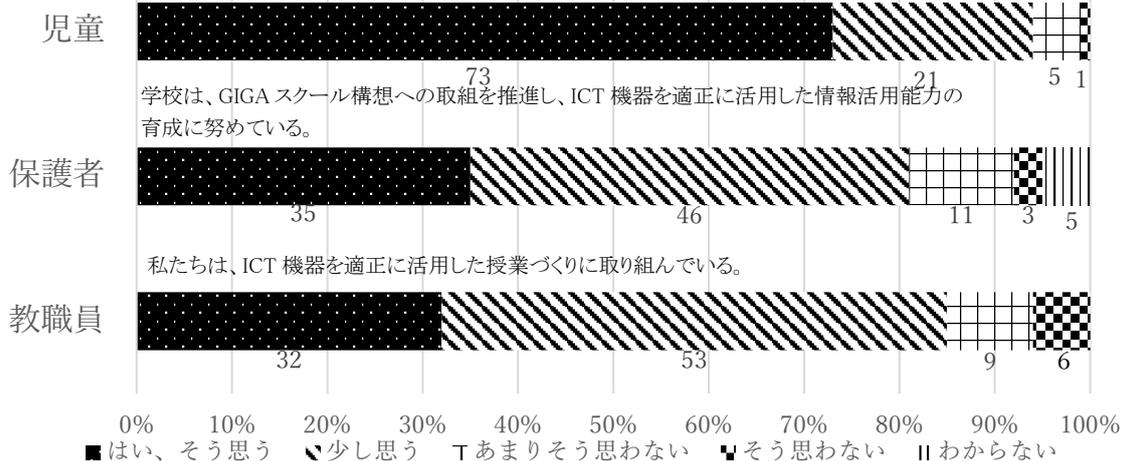
あなたは、「なぜかな」という疑問(ぎもん)や「もっと知(し)りたい」という思(おも)いをもって、学習(がくしゅう)をしていますか。



子どもたちの実態を適切に把握し、学習で身に付けるべき力はどのようなものか、身に付けた力がどのように活かされていくのかを確認しながら、授業をするようにしました。学習内容に興味をもって課題に取り組んでいる様子が見えてきます。教科間同士のつながりを大切にしながら、主体的に学び互いに高めあっているような授業づくりに努めていきます。

6. 情報活用能力

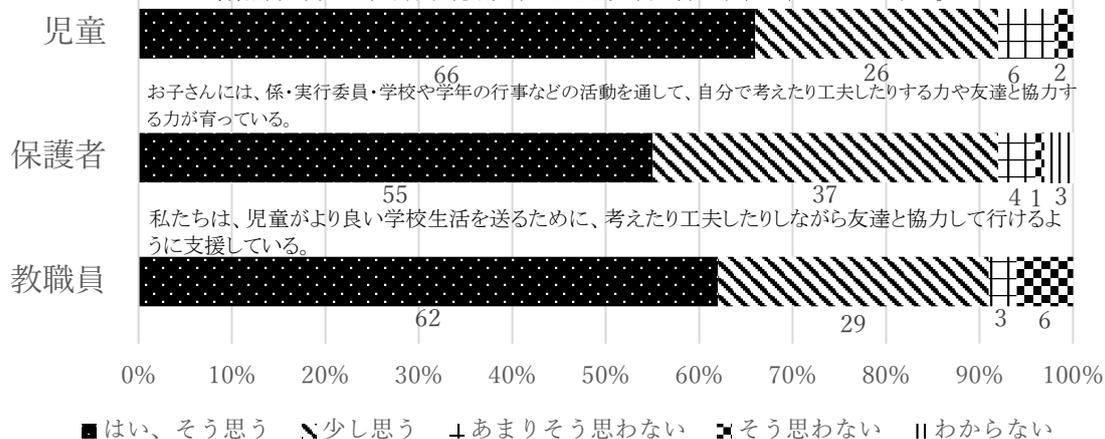
あなたは、GIGA 端末を、使(つか)い方(かた)のルールを守(まも)りながら、学習(がくしゅう)の中(なか)で役立(やくだ)てていますか。



学年に応じて GIGA 端末を活用した授業づくりに努めてきました。基本的な使い方やローマ字入力、様々な機能を使った協働学習など、使う場面も増えています。また、週末や長期休業時に端末を持ち帰ることで、それぞれドリルパークを進めたり、調べ学習などにも役立っていました。今後も情報モラル教育を行いながら活用していきます。

7. 工夫

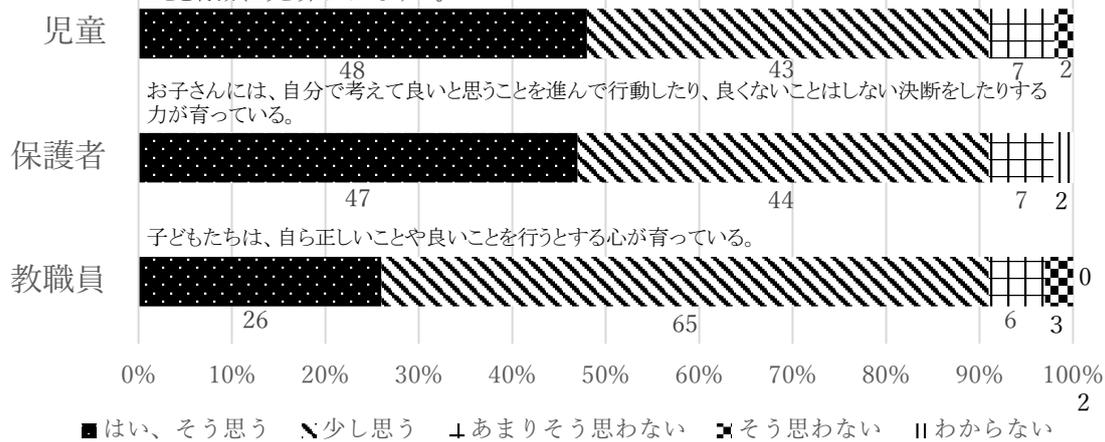
あなたは、クラスや学年(がくねん)、交流学年(こうりゅうがくねん)の友達(ともだち)と協力(きょうりょく)しながら、集会(しゅうかい)や行事(ぎょうじ)などを工夫(くふう)し楽(たの)しんでいますか。



コロナ前と同様に、または新しい形でさまざまな教育活動が行えるようになりました。相手意識を持って、工夫したり、協力したりして活動する姿が、異学年交流・学習発表会・学校公開日などで見られました。聞き手や参加者の生の反応が達成感に繋がっています。低・中学年の係や当番などの学級活動の充実が、クラブ活動や委員会活動に繋がっていくように大切に行っています。

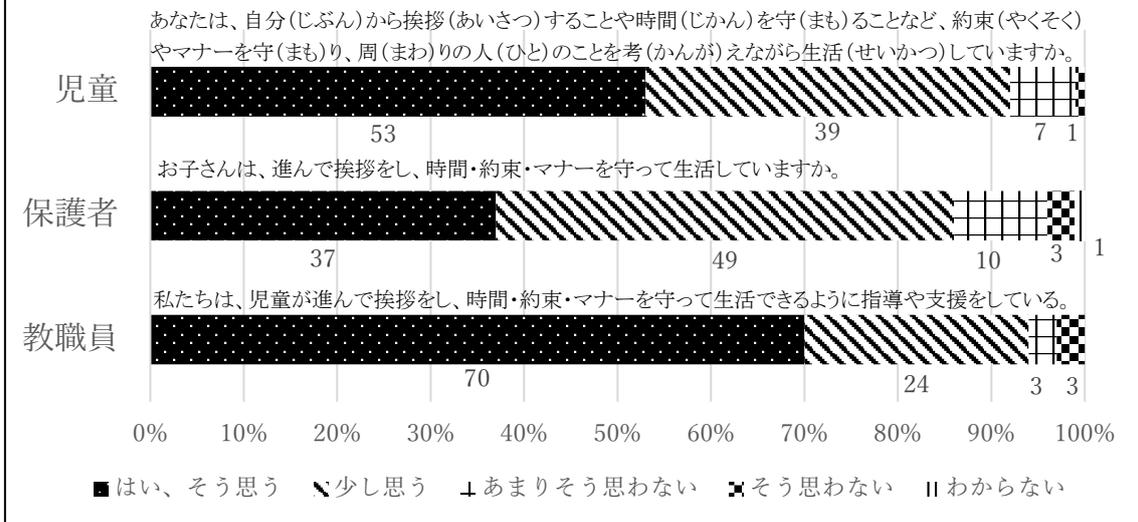
8. 規範意識

あなたは、良(よい)いことか良(よ)くないことか、しっかり考(かんが)えて判断(はんだん)し、正(ただ)しいことを行動(こうどう)していますか。



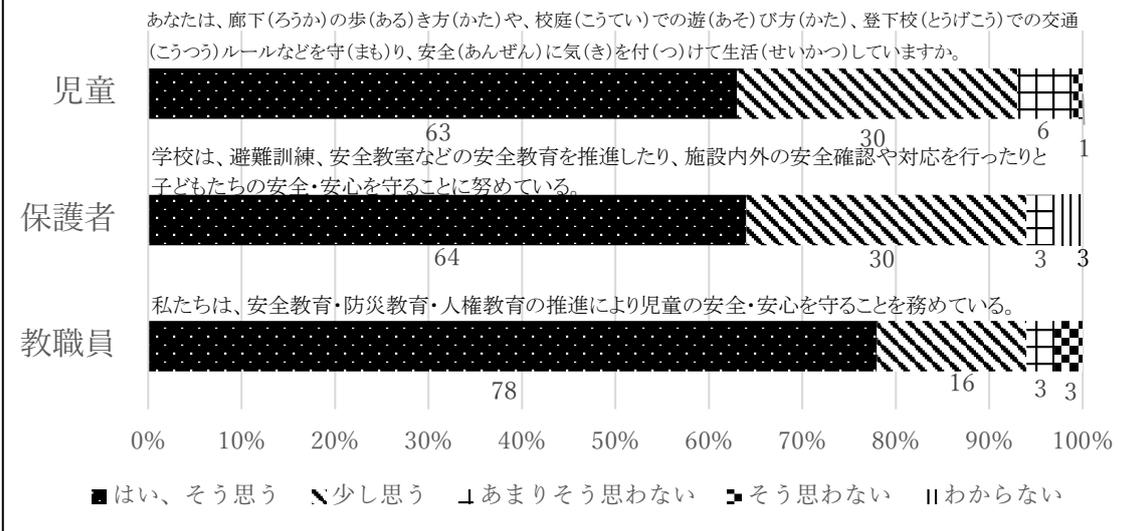
規範意識については、道徳・生活科・社会科・特別活動等の授業を通して指導しています。また、学校や仲間のために自分の力を発揮している姿があれば積極的に認め、励ましてきました。今後は、授業内容を見直し、規範意識を上げていくことに重点をおいて指導していきます。また、模範的な行動を積極的に認め、励ましていくことを今後も継続して行います。自己有用感を高めることで、学校や仲間のためになることを進んで行おうとする心を育てていきます。

9. 生活習慣



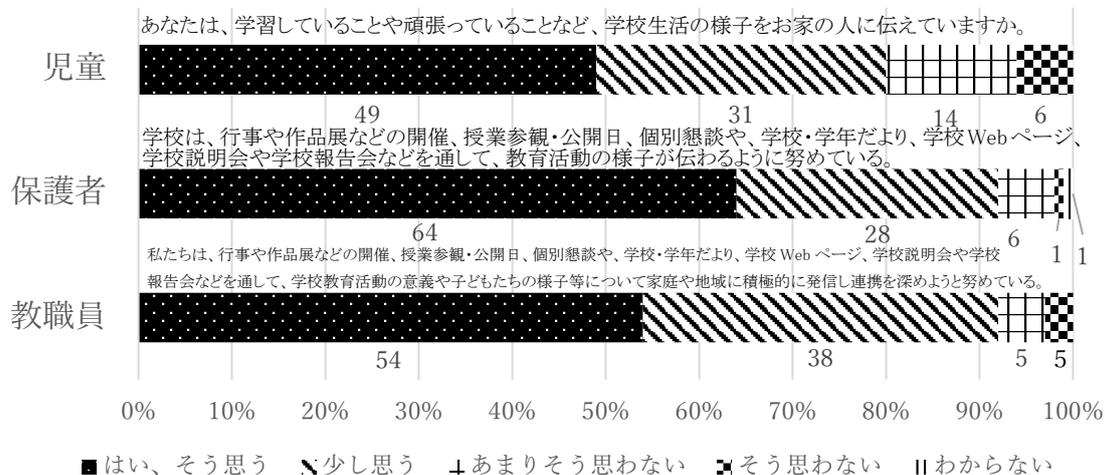
生活習慣に関して、望ましい言動があったときには、学級や学年全体で話題にして取り上げて褒め、正しい習慣として価値づけるようにしてきました。「明るく挨拶ができていいる」と来校者からも言葉をいただけるほどでした。反対に、時間を守れない場面があれば、自分を見つめ直す、よい機会と捉え指導してきました。今後も学校をあげて、朝会や集会の時刻や授業の時間をまもるなど、積み上げを行っていきます。

10. 学校安全



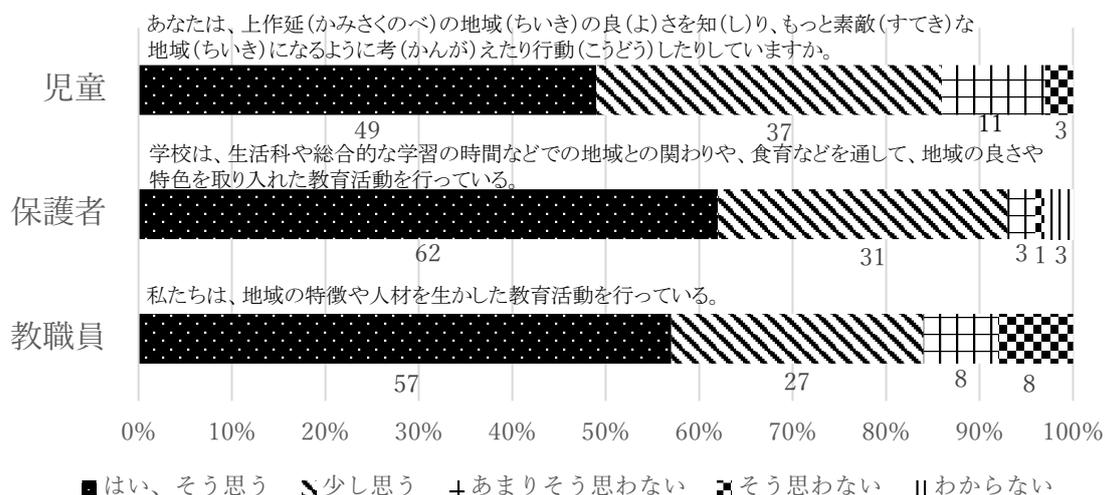
災害時の訓練(避難・引き渡し)、不審者対応訓練などを行いました。緊急時の対応などの取り組みを今後も進めていきます。また、必要に応じて「ミマモルメ」を活用し、保護者の方に情報をお伝えしてきました。地域・保護者・学校が連携し合いながら児童の安全を見守っていけるよう取り組んで参ります。

1 1. 家庭



学校からのお知らせ、学校・学年だより等、必要な情報を学校 Web ページで伝えるようにしました。また、緊急性の高いお知らせはママメルメを通してお伝えしました。保護者の皆様のご理解とご協力を得て、この伝達方法が定着してきた様に思われます。今後も改善を進め、使いやすく分かり易いページ作りに努めます。また、授業参観日・学校公開日等の行事においても、適切な時期や時間等の調整を行います。子どもたちの姿を直にご覧になり、子どもたちと学校生活について考え、話題にする良い機会にさせていただければと考えています。

1 2. 地域との関わり



今年度から、地域や外部の人材を活用できるようになり、まち探検に出かけたり地域の方にゲストティーチャーになっていただく学習を行ってきました。実の場や体験的な活動を通して、地域を好きになり、地域の一員としての自覚をもつ子が増えてきたように感じます。さらに、参観日や学習発表会に地域の方を招待する学年も増えてきました。来年度も、この地域の良さを再認識する学習計画を立てていきます。